

令和6(2024)年度の事業報告書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

認定特定非営利活動法人
居場所サポートクラブロベ

1 事業の成果

(1) ①学童クラブの開設・運営事業⑥子育て支援に関する相談・イベントなどの企画運営事業

アフタースクール・ロベ、ネオは、子供たちが「来たくなる」学童を目指し、日々の運営に努めた。放課後の時間を安心して過ごせる居場所として、子供たち一人ひとりが安心感と楽しさを感じられることを最優先にし、環境づくりに努めた。

【安全・安心な環境づくり】 子供たちが安全に楽しく過ごせるよう、施設の安全管理をし、スタッフ一同が子供たちの様子に目を配っている。また、衛生管理や緊急時対応の訓練も実施し、安心できる環境を維持した。

【多様な年齢層への対応】 多くの学童保育施設では1年生から3年生の利用が中心だが、アフタースクール・ロベ（ネオ）は、4年生から6年生までの児童も積極的に受け入れ、多世代交流や学習支援を通じて、より充実した放課後の時間を提供。

【今後の展望】 引き続き、子供たちが安心して過ごせる場所づくりに努めるとともに、保護者の皆さまの期待に応えるべく、プログラムの充実や施設の改善を進めていく。

◎道徳時間を導入

答えのないテーマについて皆で意見を出し合い、考える力を育む活動を行った。「お菓子の家は実際に建てられるのか」や、「食べられる動物と食べられない動物がいるのはなんで？」といった答えのないテーマについて考えた。1回目実施の際は正解を求める子どもが多く、隣の子の答えを真似し、自分の意見をなかなか出せない子が多かったが、回数を重ねることで、少しずつ自分の意見を持ち、グループで共有できるようになった。自分と異なる意見を受け入れる経験することで、互いを認め合うことにつながった。



◎サマー合宿

毎年恒例となってきたサマー合宿は、毎年協力や友情、自然とのふれあいを深めることができおり、子どもたちにとって貴重な体験となっている。2024年度は、より団結力を図るため、子ども達がデザインしたオリジナルTシャツを作成した。そこには仲間ひとりひとりの名前があり、お互いの存在を認め合う姿が見受けられた。



学童保育では、例年に倣い特別プログラムを実施。

① 算数・国語塾プログラム ②書道プログラム ③英語プログラム ④心理学・道徳プログラム

- ① 算数・国語塾タイムでは、無学年教材「のびのびじゃんぷ」を使用。「のびのびじゃんぷ」には学年表示がなく、ムリなくできるところから「毎回 100 点!」の自信を積み重ねながら、ステップアップする。学ぶ=楽しいと感じてもらえる様に、子どもたちのサポートを行った。
- ② 書道タイムでは、日本習字の先生のもと、硬筆と毛筆を習う。お習字の効果は、ノートに書く字もみるみる上達していき、学習面にも良い影響が得られた。級位・段位の取得が可能となり、自信にも繋がった
- ③ 英語タイムでは、ジャズルズ英語というプログラムを 2024 年度から導入。ジャズルズ英語とは、「歌と音楽による記憶する力」を最大限活用して、英語力を楽しく身につけられる英語プログラム。各ソングはアルファベット 26 文字に対応した 26 曲。それぞれ 1~2 分と短く、歌詞は教訓的なストーリーになっているだけでなく、中高で学習する単語や構文が含まれている。歌を通して英語を学ぶほか、プリントワークやジャズルズアプリを使用したタブレット学習にも取り組んだ。
- ④ 心理学タイムでは、子どもたちの「自己肯定感」と「自己受容感」を、育てるアプローチをする。この2つの力は今の時代を生き抜くために絶対不可欠な力。人と比べることなく、自分自身に自信をつけられる様にワークショップを定期的実施。



本年度の学童クラブでも、子どもたちの豊かな経験と成長を促すため、多彩なイベントを企画・実施した。季節ごとの行事や地域交流活動、創造性を育むワークショップなど、多岐にわたるプログラムを通じて、子どもたちが楽しみながら学び、仲間との絆を深める機会を提供した。今後も、子どもたち一人ひとりの興味や関心に応じた多彩なイベントを企画し、より一層充実した学童生活を提供していきたい。



【2024 アフタースクール・ロベ 年間実施イベント】

4月	新入生歓迎会・誕生日会
5月	誕生日会・プラ版作り
6月	誕生日会・アルコールインクアート
7月	高崎自然の森ザリガニ釣り・エキスポセンター遠足・誕生日会
8月	ゆかりの森昆虫館見学・サマー合宿・性教育「カラダとココロ」お話し会・バレーボール体験教室・流しそうめん・オーラルケア様お口教室・誕生日会お菓子パーティー
9月	誕生日会
10月	誕生日会
11月	炊き出し体験
12月	クリスマスコンサート・クリスマスボーリング大会・バレーボール体験教室・ロベ大掃除
1月	誕生日会
2月	豆まき・バレンタインおやつ作り・誕生日会
3月	市連協様音楽ミニコンサート・手作り風船ボール作り・誕生日会・避難訓練・6年生お別れ会・卒業旅行

◎むすび

アフタースクールロビー（ネオ）では、多様性への理解を深め、お互いを認め合うことの意義を子どもたちと共に学び続けている。各種イベントや活動は、子どもたちの「自己肯定感」「自己受容感」「他者理解力」の三つの柱を軸に企画・実施。これにより、子どもたちが自分自身を大切にし、多様な価値観を尊重できる心を育むことを目指した。また、保護者の皆さまとの対話も引き続き重視し、子どもたちの成長を共有し、共に喜び合う時間も大切にしたい。また、来年度はアフタースクール・ロベ緑ヶ丘開校予定である。今後も、保育の質向上を図るために、振り返りを丁寧に行いながら、より良い環境づくりに努めていきたい。

学童保育支援事業 年間利用者数：5446人 場所：万博駅前ロベ、ネオ、みどりの駅前ロベ
キッズサポート

ただお預かりするだけの学童クラブではなく、習い事プログラム（国語算数タイム、英語タイム、習字タイム、心理学タイム）を日替わりで行っている。また各種イベントで経験値を積み上げ「聞く力・相手の立場や心遣いやれる力・思いを伝える力」を育む。

（2）児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

『放課後等デイサービスセレサキッズ』

【コンセプト】人が人を支え、快適で助け合える社会を

【理念】社会性を身につけ 子ども達の未来を守る

【2021年2月に開所。】

・小学1年生～高校3年生までの発達上の心配や難しさのある「障害児通所支援受給者証」を持つ子ども達を対象に、放課後14時～19時までの保育を行う。

・2023年4月より「日中一時預かり事業」を開始。

不登校支援として朝8:00～14:00利用可能。学校と連携し、毎月報告書の提出で出席扱いになるケースも多い。生活リズムを整え、毎日外出する事で学校に行ける準備となり重要な役割を果たしている。





【プログラム】

- ★無学年教材を使った学習
- ★運動（ブレインジム）
- ★食育（手作りおやつ）
- ★心理学・脳科学
- ★社会性の構築

●小学生から高校生までの幅広い年齢と一緒に過ごすことで、年上や年下への言葉使いや接し方を自然に身につけていくことができる。

思い通りいかなかったり、感情が抑えられない時はクールダウンをしてから、自分の意見を相手に伝えたり、自分とは違う意見を相手から聞き仲直りが出来る様に支援員や上級生がサポート。人それぞれにいろいろな考え方が有る事。尊重し合うことの大切さを日々の経験から知り、社会性を身につける。

●現在小学生・中学生・高校生の合計 20 名程度の登録があり、家庭環境に問題のある登録者も多い。児童と保護者のサポートの為、積極的に相談支援事業所や学校と連携し、情報量を増やししっかりとサポート体制を整えている。

●毎日のプログラムとして、「ブレインジム」や「ビジョントレーニング」で体と脳の体操をしており、学習や日常生活における様々な能力を向上させる。はじめはやりたがらない子も「見る」からはじめ、次第にみんなと出来るようになっていく。

●プログラム「食育」では毎日の手作りおやつでは、たくさんの野菜を取り入れたものや、みんなの好きな甘いものの日も。来所すると子ども達がお手伝いをはじめる。一緒におやつ作りをするイベントも積極的に開催しており人気のイベントとなっている。

【2024 セレサキッズ年間実施イベント】

月	イベント内容	月利人数
4月	誕生会・歓迎会・おやつ作り	194人
5月	誕生会	156人
6月	誕生会・スライム作り	148人
7月	誕生会・七夕・流しそうめん	189人
8月	誕生会・スイカ割り・水遊び・遠足・ザリガニ釣り・カフェロベこども食堂体験・カレー作り	163人
9月	誕生会・おやつ作り・粘土スライム	129人
10月	誕生会・学童合同ハロウィン	144人
11月	誕生会・遠足・お別れ会	105人
12月	誕生会・クリスマス会・音楽会・ボーリング	112人
1月	誕生会・遠足・体育館での運動	107人
2月	誕生会・節分・バレンタイン	95人
3月	誕生会・ひな祭り	92人

※年間延べ利用者人数 : 1634人





【むすび】

今年度は、体育館で思い切り体を動かしたり、ボーリングに出かけたりとアクティブに過ごすことができた。一緒に汗を流し、仲間としての意識がうまれたようだった。ルールの中で楽しく遊んだり学んだり。これからも新しい仲間を増やしていきたい。引き続き、子ども達の未来を見据えた支援に力を入れていきたい。

(3) 児童生徒の学習支援事業

Robe つくば学習会とは、経済的な理由によって学習塾参加の機会確保が難しい子供への学習支援無料塾である。これまで学習の機会を十分に確保できなかった、小学生から高校生までの児童・生徒に学習支援を行っている。令和6年度におけるつくば学習会の取り組みを下記にまとめる。

1. Robe つくば学習会の理念と目標について

Robe つくば学習会は、Robe の理念「愛・調和・感謝」の精神に基づき、下記の目標に取り組んでいる。

- 1) 低所得世帯の児童・生徒へ、学習の機会を提供し、学力の遅れの挽回、成績向上。
- 2) 学習会での勉強や体験のなかでの自己肯定感をはじめとする非認知能力の向上。
- 3) 食、社会の支援情報、体験機会・相談機会などさまざまな方面からの包括的支援。
- 4) 1～3について、児童・生徒、家庭ごとに必要なサポートの見極めとその提供。
- 5) 1～4を通じ、学習機会損失や支援不足に基づく貧困の連鎖を食い止める。

2. 実施回数と参加人数について

低所得世帯の子供たち（主に小中高生）に対する無料学習支援事業を行った。つくば市との協働事業であるつくば市青い羽根学習会として竹園教室・谷田部教室を運営した。また、自主事業として万博教室を運営した。実施回数や参加延べ人数等は以下の通りで、多少の増減はあるものの、概ね前年度と同規模で実施した。

	竹園教室 (毎週月曜)	谷田部教室 (毎週火曜、木曜)	万博教室 (毎週土曜)	合計
実施回数	44回	88回	44回	176回
イベント 実施回数	6回	6回	0回	12回
登録生徒人数	35人	46人	10人	91人
参加生徒 延べ人数	845人	1769人	109人	2,723人
登録コーチ人数	46人	42人	9人	10人

3. つくば市協働事業の学習支援について

下記の通り、つくば市子ども未来課と連携をとり学習支援を行った。

また、現場で起きたことや生徒について、担当課はじめ、家庭相談員、スクールソーシャルワーカー、家庭相談員、未来支援員、他の NPO 団体といった各専門機関に協力を要請し、その都度問題の解決を図った。

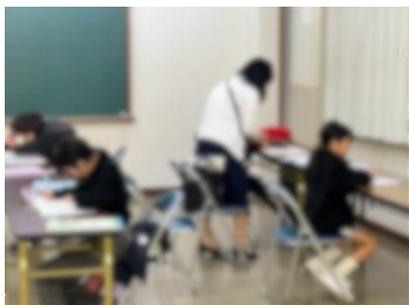
竹園教室の様子

A：竹園教室		
運営形態	つくば市子ども未来課との協働事業。 「つくばこども青い羽根学習会」の枠組みでの運営。	
	小学生クラス	中高生クラス
学習時間	毎週月曜日 18:30～19:30 授業前半 19:30～20:00 子ども食堂 20:00～20:50 授業後半	
指導スタイル	コーチ1人で、 児童を1人～3人 見る個別指導方式	コーチ1人で、 生徒を1人～3人 見る個別指導方式
1回あたりの生徒の参加人数	3～7名	10～15名
1回あたりのコーチの参加人数	3～5名ほど	5～10名ほど
利用教材	【のびのびジャンプ】 無学年式の教材で 生徒の理解レベルに合わせた 学習を行った。 教科は国語と算数。	【生徒持参教材】 主に学校のワークブックや、 学校で出されたプリントなど。 【コーチ用意教材】 必要と思われた生徒に対しては、 コーチや ROBE で用意した教材にて学習を行った。
学習の様子や成果	児童のなかには活発な児童から内気な児童まで様々な個性がみられるが、お互いの多様性を認め合える家庭的な環境づくりを目指した。コーチは主に高校生が担当しており、世代の近い話し相手、よき相談相手としての親	学習会への取り組みは良好。挨拶や掃除の担当者を日直当番制にした事により、スムーズに学習会は進んでいる。受験生に関してもコーチの手厚いサポートを受けながら希望する進路選択ができた。



谷田部教室の様子

B：谷田部教室		
運営形態	つくば市子ども未来課との協働事業。 「つくば子ども青い羽根学習会」の枠組みでの運営。	
	小学生クラス	中高生クラス
学習時間	毎週火曜日、木曜日 18:30～19:30 授業前半 19:30～20:00 子ども食堂 20:00～20:50 授業後半	
指導スタイル	コーチ1人で、 児童を1人～3人 見る個別指導方式	コーチ1人で、 生徒を1人～3人 見る個別指導方式
1回あたりの生徒の参加人数	3～7名	10～15名
1回あたりのコーチの参加人数	3～5名ほど	5～10名ほど
利用教材	【のびのびジャンプ】 無学年式の教材で 生徒の理解レベルに合わせて 学習を行った。 教科は国語と算数。	【生徒持参教材】 主に学校のワークブックや、 学校で出されたプリントなど。 【コーチ用意教材】 必要と思われた生徒に対しては、 コーチや ROBE で用意した教材にて学習を行った。
学習の様子や成果	全体的に落ち着いた学習環境の提供は難しさがあった。挨拶や掃除当番を日直制とし規律のある環境を提供することでより良い状態となっていた。年度末にかけて徐々に学習の様子も良くなってはいる。児童のなかには教室の雰囲気馴染めない、学習に集中できずに周囲の勉強の妨げになってしまう児童もいた。こうした児童には別室にてボードゲームや将棋、認知トレーニングといった頭を使うツールを提供するなど、学習に取り組めるきっかけ作りをおこなった。	学習会での学習のほか、自宅でもモチベーションをキープして学習できるよう、生徒とボランティアコーチを公式ラインで繋ぎ、生徒をバックアップした。 受験生に対しては、本人の希望進路を尊重しつつも有益な情報を親子に提示し、モチベーションを上げつつ進路を導いた。



両教室とも多くのボランティアコーチのサポートをいただきながら、生徒それぞれに合った学習支援を探って行くことができた。また学習面だけでなく、生徒や保護者にとっての相談できる場としての環境づくりを行って行くことができた。

万博教室（小中高合同）の様子

C：万博教室（小中高合同）			
運営形態	NPO 法人居場所サポートクラブロベにて独自に無料塾を実施。時間帯や場所の都合で竹園教室・谷田部教室に来られない子どもたちが主な対象であった。		
学習時間	毎週土曜日 10:00～12:00	場所	万博記念公園駅前 X-STAGE 006, 005, 003
指導スタイル	コーチ数人で児童・生徒を5名ほどに対応。担当する児童・生徒を決め、学習を支援。コーチ1人で1～2名の児童・生徒を見た。ほぼマンツーマン指導を実現。		
生徒の参加人数	1回あたり4名から6名ほど		
コーチの参加人数	1回あたり3～5名ほど (都内から毎回参加してくれているコーチも含む)		
利用教材	【無学年教材】 無学年式の教材で児童・生徒の理解レベルに合わせた学習を行った。教科は国語と算数。	【生徒持参教材】 主に学校のワークブックや、学校で出されたプリントなど。 【コーチ用意教材】 必要と思われた生徒に対しては、コーチやROBEで用意した教材にて学習を行った。	
学習の様子や成果	子どもの数が少なく、また、来る児童・生徒とコーチはほとんど決まっているので、比較的毎回同じマッチングが可能になり、お互いの信頼関係を築きやすくなった。	少人数という環境を活かし、勉強で分からない所を質問しやすくなる他、生徒同士で勉強を教えあったりと和気藹々の雰囲気を作り、仲良く学習することができた。	
D：万博教室（難関高校の受験対策、大学受験対策） 【①高1 難関大学受験クラス】 【②高3 難関大学受験クラス】 【③中3 受験対策講座】 【④中1 基礎講座】			
運営形態	NPO 法人居場所サポートクラブロベにて独自に無料塾を実施。難関校に合格したいという意志がある、または学習意欲がある生徒を対象として指導を行う。		
学習時間	水、木、土、日	場所	万博記念公園駅前 X-STAGE005, 006, 003

対象	中学1年生～高校3年生
指導スタイル	<p><集団指導と個別指導を組み合わせた、面倒見の良い授業></p> <p>①高1 難関大学受験クラス:筑波大学等の難関大学に合格できる土台となる基礎学力をつける。(在籍：3名)</p> <p>②高3 難関大学受験クラス:難関大学への進学を目指し、各自の志望大学合格に向けて、確かな実力をつける。(在籍：4名)</p> <p>③中3 受験対策講座:志望校合格に向けて、基礎～応用問題まで幅広く扱う。また、最新の入試傾向に合わせた入試対策を実施する。(在籍：4名)</p> <p>④中1 基礎講座:定期テストや小テスト等の学習をサポートし、高校入試に向けた基礎学力の定着を目指す。(在籍：1名)</p>
1回あたりの生徒の参加人数	1名～4名
1回あたりのコーチの参加人数	1～2名(社会人1名、筑波大生も5名にサポートいただいた)
利用教材	<p>学校のワークや下記の市販教材</p> <p>①高1 難関大学受験クラス</p> <p>○英語:ターゲット1200、NextStage 英文法・語法問題集、総合英語 Evergreen、基礎英文解釈の技術70</p> <p>○数学:サクシード、青チャート</p> <p>○国語(現代文:基礎問題精講、古文:速読古文単語、漢文:漢文ヤマのヤマ)</p> <p>○化学(化学の新標準演習)</p> <p>②高3 難関大学受験クラス</p> <p>○英語:ターゲット1900、NextStage 英文法・語法問題集、総合英語 Evergreen、基礎英文解釈の技術70、やっておきたい英語長文300・500・700、竹岡の英語長文 SUPREMACY、TOEIC テキスト</p> <p>○数学:緑チャート、サクシード、センター試験・共通テスト過去問</p> <p>○国語(現代文:基礎問題精講、標準問題精講、古文:速読古文単語、漢文:漢文ヤマのヤマ、きめる!共通テスト古文・漢文)</p> <p>○理科(物理:物理のエッセンス、良問の風、チャート式物理、化学:鎌田の理論化学、有機化学、福間の無機化学、チャート式化学)</p> <p>③中3 受験対策クラス</p> <p>新研究(5教科)、教科書ワーク(5教科)、中学英単語をひとつひとつわかりやすく、高校入試模擬テスト、県立高校入試の過去問</p> <p>④中1 基礎クラス</p> <p>中学英単語をひとつひとつわかりやすく、学校のワーク</p>
学習の様子や成果	<p>【総括】</p> <p>高校3年生のクラスでは、難関大学(早稲田大学、東京理科大学、立教大学)に合格。中学3年生の講座では、全員県立高校の志望校に合格出来た。コーチと生徒の思いが形になる、最高の結果となった。地道な努力は決して裏切らないことを証明できた。高1、中1のクラスでは、基礎学力向上に向けて長い目で指導を行えた。</p> <p>【全体の方針】「ゴールから逆算した学習内容に基づく合格戦略」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績を上げるのに一番時間がかかる英語・数学を中心に土台固めつつ、無理なく、無駄なく、ムラなく、志望校に合格出来る実力をつける。 ・教科書レベルの基礎学力の定着を図り、そのベースに基づき応用力

を養成する。

・学校の進度に関係なく学習を行う。ただ、定期テストの2週間前程度からは、テスト対策を中心に実施する。

①高1 難関大学受験クラス（在籍3名）

（学習の様子）

毎回の授業において、非常に高い集中力で、真面目にひたむきに勉強と向き合えた。

（指導成果）

・Aさん 竹園高校 理系クラス

駿台模試で筑波大A判定、進研模試で安定して偏差値65~70を取る。
学年評定：4.4。

・Bさん 常総学院高校 理系クラス 学年評定：4.9

・Cさん 土浦二高 文系クラス

英語は学年3位を記録。学年評定：3.9

②高3 難関大学受験クラス（在籍4名）

（学習の様子）

全員大学受験に向けて本気モード。講師の熱量と生徒の熱量がうまくシンクロでき、アツい授業を展開。自宅学習では、平日5時間、休みの日は10時間を目標に勉強時間を確保。今まで培ってきた学力をベースに志望校合格を狙う。

（指導成果）

・Dさん 竹園高校 早稲田大学 文化構想学部 合格

・Eさん 竹園高校 立教大学 観光学部 交流文化学科 合格

・Fさん 常総学院 特進クラス

東京理科大学 理学部第一部 応用化学科 合格

・Gさん 土浦三高（商業科）高崎経済大学、明治大学 不合格

会計の専門学校に進学することになった。日商簿記2級は取得済みなので、卒業した翌年には簿記1級、そして税理士を本気目指す。「税の専門家として、多くの人助けになりたい」と意気込みを語ってくれた。

貧困の連鎖を断ち切ることは容易ではない。全員の人生に少なからず寄与できたのではないかと考えている。この子達を応援してくれた筑波大学のコーチの皆様に、心から感謝の意を表したい。

③中3 受験対策クラス（在籍4名）

（学習の様子）

真剣に学習と向き合えた。笑いあり、涙あり、毎回ドラマチックで有意義な授業であった。面白くないと勉強は続かない。

（指導成果）

・Hさん 牛久高校 合格（上位40名に入る） 5教科337点

入塾時：5教科275点→401点（実力テスト）※126点アップ

・Iさん 牛久高校 合格（上位40名に入る） 5教科330点

入塾時：5教科305点→382点（実力テスト）※77点アップ

・Jさん 水海道二高 合格 5教科313点

入塾時：5教科308点→306点（実力テスト）あまり変わらないように見えて、自己ベスト336点を取ったり、成長が見られた。

・Kさん 水海道二高 合格 5教科218点

入塾時：5教科267点→388点（実力テスト）※121点アップ

※今年の入試は非常に難易度が高く、平均点は低いと想定される。

④中1 基礎講座

（学習の様子）

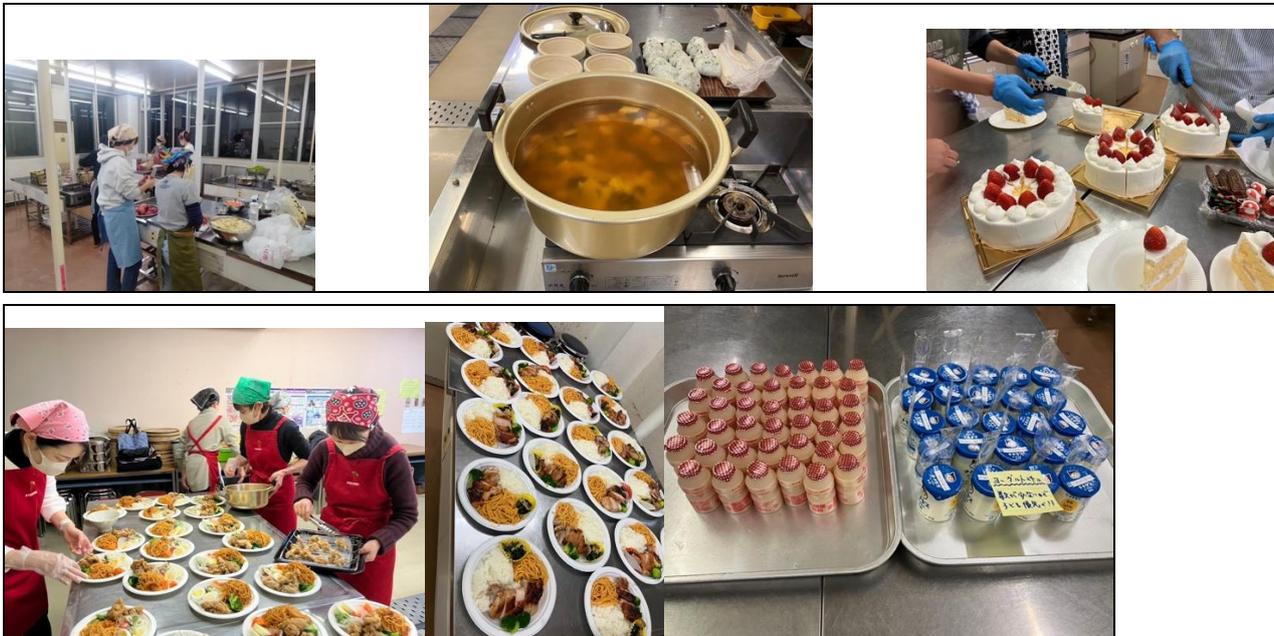
毎回とても集中し、頑張って勉強しているが、吸収力が課題。
一歩一歩着実に実力を伸ばしていく。

(指導成果)

・Lさん 5教科 250点前後 これからの成長を期待する

これまで、地域の皆様にもいろいろなご寄付や食事作り、そして学習支援と多くの方々に助けられて活動してきました。その活動の一部です。本当に、皆様、ありがとうございました！
感謝いたします！





(4) 各種スポーツ及び習い事教室の開設・運営事業

レッスンサポート事業部 2024年度事業報告

【ヒューマンアカデミー社のフランチャイズによるロボット教室およびこどもプログラミング教室の運営】

2024年度のロボット教室は毎月2回 金曜日・土曜日の開催。レギュラー児童6名でスタート。毎月体験会を実施したことで10月新規入会1名・2月1名・3月2名が利用。

(1名は保護者の海外赴任のため退会) 3月の期末時点では9名の登録となった。

こどもプログラミング教室についても随時体験会を実施。

内容としては各教室とも順調にレベルアップができ、飛び級で上の級にステップアップする子も数名。90分のプログラムを60分程度で終わらせる児童も数名居て各児童の創造性も育てる事ができている。



(5) コミュニティカフェの企画運営事業

みんなのカフェ・ロベ 2024 年次報告書
イベント

4/1 お花見 4/5 蕎麦打ち体験イベント

5/1 子どもの日お祝い手巻き寿司

6/17 エコフォーラム エコバッグ販売

7/31 カフェ・ロベ夏祭り 流しそうめん 射的

8/2 学童・セレサ カフェ・ロベ体験 8/5 生きる力教室 マネー講座

8/19 蕎麦打ち体験 学童カフェ・ロベ体験 8/26 BBQ 8/28 生きる力教室 オーラルケア講座

9/18 お月見 お団子づくり 9/23 不登校・多様な学びつながる‘縁’日

10/28 ハロウィン

11/23 ボランティアフェスタ

12/16 クリスマス会 アカペラ音楽会 12/27 大掃除

1/6 板橋不動尊初詣 正月おせちメニュー

2/3 節分 豆まき 恵方巻づくり

3/3 ひな祭り 3/27 生きる力教室「オーラルケア」

みんなのカフェ・ロベは日本財団の助成を受け、2022年7月につくば市緑が丘に子ども第三の居場所として運営がスタートした。2024年度は3年目の運営となり、日本財団様からの助成を受ける最終年度となる。コンセプトは孤食・孤立を避け誰一人取り残されない地域子育てコミュニティの創生。利用者は未就学児、学生、地域のお年寄り、ボランティアさん等、幅広い年代が集い、子供達がコミュニケーション能力や社会性を養う居場所となっている。SSWの紹介でカフェ・ロベをレギュラー利用する子が多く、交通手段のない子は送迎対応をしている。

運営日時	月・水・金（祝日休み） 13時～19時
事業内容	カフェ 13時～ 子ども150円 大人300円 子ども食堂 17時半～ 子ども200円 大人400円 学習塾
レギュラー登録人数/のべ利用人数	36名/1087名

日別利用人数

開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数
4/1	10名	5/1	16名	6/3	3名	7/3	10名	8/2	6名	9/2	9名
4/3	12名	5/8	7名	6/5	6名	7/5	6名	8/5	13名	9/4	4名
4/5	12名	5/10	8名	6/7	3名	7/8	6名	8/7	7名	9/6	7名
4/8	11名	5/13	8名	6/10	8名	7/10	6名	8/19	11名	9/9	8名
4/10	12名	5/15	9名	6/12	7名	7/12	5名	8/21	5名	9/11	10名
4/12	4名	5/17	10名	6/14	4名	7/17	2名	8/23	7名	9/13	13名
4/15	8名	5/20	7名	6/17	5名	7/19	5名	8/26	11名	9/18	10名
4/17	12名	5/22	7名	6/19	8名	7/22	2名	8/28	4名	9/20	9名
4/19	12名	5/24	6名	6/21	3名	7/24	4名	8/30	2名	9/25	12名
4/22	7名	5/27	3名	6/24	7名	7/26	5名			9/27	6名
4/24	7名	5/29	5名	6/26	8名	7/29	9名			9/30	12名
4/26	9名	5/31	6名	6/28	4名	7/31	13名				

開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数	開所日	人数
10/2	7名	11/1	8名	12/2	9名	1/6	9名	2/3	4名	3/3	14名
10/4	5名	11/6	8名	12/4	12名	1/8	7名	2/5	7名	3/5	9名
10/7	8名	11/8	8名	12/6	7名	1/10	4名	2/7	3名	3/7	9名
10/9	8名	11/11	9名	12/9	8名	1/15	9名	2/10	10名	3/10	6名
10/11	10名	11/13	4名	12/11	5名	1/17	7名	2/12	9名	3/12	5名
10/16	11名	11/15	12名	12/13	9名	1/20	12名	2/14	9名	3/14	6名
10/18	6名	11/18	14名	12/16	12名	1/22	11名	2/17	10名	3/17	6名
10/21	7名	11/20	9名	12/18	6名	1/24	4名	2/19	6名	2/19	5名
10/23	6名	11/22	5名	12/20	6名	1/27	15名	2/21	10名	2/21	6名
10/25	3名	11/25	7名	12/23	16名	1/29	10名	2/26	4名	3/24	14名
10/28	22名	11/27	10名	12/25	4名	1/31	5名	2/28		3/26	12名
10/30	11名	11/29	6名	12/27	7名					3/28	6名

子供達は、与えられるだけのお客様ではなく、食事作りや、片づけ、部屋の掃除などに参加し、「生きる力」を養っている。子ども食堂はヒノキのダイニングテーブルに集まり、みんなでいただきますのあいさつをして食卓を囲む。夕飯は野菜をたっぷり使った健康的なメニューを提供している。



3年目は学校関係者のカフェ・ロベの認知が広がり、SSWの紹介により困りごとを抱えた子供達が多くカフェ・ロベに集まってきた。カフェ・ロベでは無学年教材を使い、各々の学習レベルに合わせた戻り学習ができる塾を運営している。そのため学校の学習にはついていけない子、不登校の子でも無理なく学習を進め、徐々に学力を向上させることができている。また、運動不足になりがちなお子が多いため、頻りに公園や屋上に連れ出した。子供達は外で思いっきり駆けずり回り、生き生きと遊んでいた。カフェ・ロベには、登録してレギュラーで定期的に通う子もいれば、スポットで遊びに来る近所の子がいる。レギュラーの子も近所の子供達も一緒に遊び、様々な子と交流し人と人の中で生きることを学んでいる。



カフェ・ロベでは様々な季節イベントを開催している。蕎麦打ち体験では、粉をふるい、加水し、混ぜたり練ったり棒で伸ばし生地をたたんで切る等、様々な工程を体験した。自分で作った打ちたての蕎麦は美味しくできて、みんなおかわりしていた。夏にはカフェ・ロベ夏祭り恒例のながしそうめんを行った。射的ゲームでは景品を当てて子供達は楽しんでいた。

十五夜満月のお月見イベントではみんなで作ったお団子と野菜と秋の草花をお供えし、満月に収穫の感謝を表した。冬至の日にはこんにゃく、大根、南瓜、ニンジンなど「ん」のつく食べ物を夕飯に出した。「ん」のつく食べ物は運を呼び込むと言われており、冬至に「ん」のつく食べ物を食べる風習があることを伝えた。節分には子供達は自分で食べる恵方巻を自分で具材を選び、巻いて作ってもらった。季節イベントを通し、日本の伝統文化、伝統食を継承することを大切にしている。

季節のイベントでは、夕飯をイベント特別メニューにしたり、部屋を飾りつけして楽しんでいる。ハロウィンの時には仮装した子供達が地域住民のお宅を訪問し、お菓子を配布いただきご近所様にご協力いただいた。クリスマス会では、ロベの無料塾で子ども食堂ボランティアをして下さっているSDG様がアカペラを披露して下さいました。クリスマスソングなどを子供達にきかせて下さり、素敵なクリスマスとなった。

お正月には板橋不動尊に初詣に行った。お参りをして、屋台で好きな物を買って、くじを引

いたりして、お正月の風物詩を楽しんだ。一年を通して様々なイベントを実施した。子供達の心に楽しかった思い出がたくさん刻まれていると嬉しい。



カフェ・ロベでは学習以外にも、生きる力を養うための学びの機会を提供している。講師の方をお招きし、「ハンバーガーから学ぶ日本のお金」をテーマにマネー講座を開催いただいた。難しいと思われた円高円安のお話もゲーム感覚で楽しく学んでいた。歯科衛生士の方に「オーラルケア」の生きる力教室を開催いただいた。日本人はなぜ昔より噛まなくなったか、よく噛むにはどんな食事が良いのかの問いかけに子供達は考えを巡らせて発表していた。ゲームを取り入れつつ楽しみながら噛むことの大切さを学べる講座であった。



【今後の課題】

3年目の運営となり、学校関係者の認知度が上がり、SSWから生徒のご紹介をいただき、生徒登録数が36名と増加した。しかしながら登録はしたものの、人との関係性を築くのが苦手な子は慣れることが出来ず、来なくなってしまいうケースがあった。対人関係が苦手な子は無理に皆と過ごさず、夕飯は部屋を分けるなど考慮し、徐々に皆の中で過ごすことが出来るようになったケースもあれば、慣れないまま退会する生徒もあり、より利用者の声をくみ取り、配慮する必要がある。2025年度は日本財団の助成が終わり、いよいよ自立し運営していく必要がある。どのように運営をするか、2024年度の終わりまで試行錯誤をしていたが、緑が丘施設の1階はフリースクール「ROBE学園」、2階は学童「アフタースクールロベ緑が丘」、夕方は子ども食堂「みんなのカフェ・ロベ」として運営していくことが決まった。新たな運営体制となるため、市民に認知いただけるよう、広報活動に力を入れる必要がある。またこれまでの活動を活かしつつ、新たな運営体制で盛り上げていきたい。

【むすび】

日本財団様からの助成期間である3年間の運営を終えた。右も左もわからない所からの手探りでスタートで、すべてが初めての経験であった1年目。子供たちの成長を見守る中でスタッフも共に成長させて頂いた3年間であった。

カフェ・ロベには様々な年代の子が通っており、一緒に遊んだり、勉強をしたり、食事をしたり、掃除をしたり、カフェ・ロベで過ごすことで多くの人とかかわり、時には喧嘩もするが、助け合いながら生きることを学んでいると感じている。カフェ・ロベで過ごした経験が未来を生きる力になっていくと信じている。

今年度も日本財団様をはじめ、支援にご協力くださった関係各様やボランティアの皆様のおかげで子供達にたくさんの体験を提供することが出来、大変感謝している。

（10）障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

2024年度 居場所ホームセラサ 活動報告

2020年度10月より始動した居場所ホームセラサも5年目を迎え、A棟本入所3名 B棟本入所3名での24年度をスタートさせた。

A棟の状況：

1月より母親からの虐待を受けた20歳女性をシェルターとして保護し入居となった20歳女性だがメンタル不調のため定期的な就労はできないとのことで不定期のロベ学童での保育ボランティアを4月より開始。

11月両親からのDVを訴える19歳女性を行政経由で預かり本入居。

12月同じく両親からのDV被害の22歳女性 本人がネットで調べて直接電話をし「セレサで生活したい」と本入居。

B棟の状況：

8月 つくば特別支援学校高校3年生の男子が1泊短期利用。卒業後にはセレサ本入居を検討。

1月より エコー学園の男性46歳が毎月1回短期利用

C棟の状況：1月より阿見町に設置済のC棟を稼働開始。B棟に居た男性2名をそちらに移動して支援開始。

A棟4名 B棟1名 C棟2名で現在に至る。

日中活動は各就労施設での作業を休まず通う事、ホームでは、食事の後片付け自室の掃除洗濯等自立に必要な事を学んで一人暮らしを目指しています。

8月外食 12月クリスマスパーティー

ホームの庭では家庭菜園もしており夏はキュウリ、ナス、トマト、冬はほうれん草、大根を栽培収穫して食卓に彩りを添えた。

見学希望の対応も随時行った。

1. 体験・短期入所を実施（本入所に向けて生活を体験していただく）

① 体験入所

・K・M様（61歳・女）11月1日～11月15日

短期入所

・N,M様（45歳・男）毎月第3木曜日 ・A・M様(44歳・女) 1月20日～2月10日

・N,K様（11歳・男）10月1泊、11月1泊

2. 本入所

・R・T様（19歳・女）R6・11月～・U・K様（22歳・女）R6年12月～



【総評】 代表 森 美智子

2024年度、本業である学童クラブの運営は、前向きで子ども支援に情熱を持ったスタッフのお陰で、生徒数が増加。サマーキャンプやお泊まり保育なども大きな子ども達の成長も見られたことも要因かと思っております。また心の教育の中でも、「どう解く」なども取り入れ、子ども達の自分の考えを伝える力、表現力の強化に今年は力を入れました。

また、この人手不足の時代に、募集をすると必ず応募が来るという恩恵にも恵まれました。スタッフには、発達障害を持つ職員や、上は78歳のシニアを採用するなど、新たなチャレンジをした年でもありましたが、70代の活躍も目覚ましく、20代から70代まで全世代が活躍する年でもありました。

その中でも、発達障害を持っていても地域に貢献できる仕事に就けるという子供達の目標とする前例を作りたいと思ってきましたが、発達障害を持っていても、

車の運転は慎重で、違反も事故も一切しない職員の強みを見つけたことは幸運でした。

地方の人的支援は送迎が必須な当団体の事業故、送迎者の確保は必須となります。また送迎以上に、用務的な業務や子ども支援などの人的支援も出来るようになったことも収穫でした。今後も、自分の限界を小さく決める事なく、自分の可能性を広げていってほしいと思っています。それは、当団体を使用する、診断を受けている子まだ受けていない子ども達にも大きな励みとなる事でもありますから。

発達障害だからとか学習障害だからと成長しないわけではなく、ただ成長のスピードがゆっくりなだけ、であって必ず人は必ず成長する。それは大人になっても遅くはないと職員が証明してくれた年でもありました。

また無料塾の高校3年生は、小学校高学年からまたは中学校1年生の頃から約6~7年、利用してくれた子ども達の中でとても優秀に育った子達を輩出できた年でもありました。低所得世帯ですから、もちろん私立にはいけません。ですから国立の大学を目指してずっと勉強してきた生徒達でした。しかし、高校から早稲田大学や立教大学の指定校推薦のお話を頂き、経済的にもとても迷っていましたが、最終的に学びたい学科の推薦だった為、それを受けることにした双子ちゃん。他にも東京理科大学や税理士の専門学校、歯科衛生士の専門学校と目的を持って進学した高3生。「史上最年少の税理士になります！」と国立大学や第一志望校に入れず、第3希望の専門学校になった子が、そのように宣言してくれたこと、とても頼もしく育ってくれました。指定校推薦は嬉しかったけれど、私立の大学です。学費のことを考えると夜も眠れないという母親。もちろん、自分たちで返済型の奨学金を獲得はしていましたが、それでも足りない金額は、なんと食事ボランティアさんから企業様のご紹介を頂き、4年間の給付型奨学金をなんと双子の2人とも支給していただくことができました。本来なら茨城県で1人だけの支給だったそうですが、特別に双子で2人を認めてくださいました。ラッキーなことが重なり、伴走支援が必須な為、近況を定期的に聞けるのですが、無事、生徒達は学生生活を着実に歩んでいます。

地域の皆様から本当に助けて頂いて、そして、勿論本人達の頑張りも実を結び、当団体の目標である『経済的な理由で未来を諦めない無料塾』をまさに実現できた年でした。

障害者グループホームでは、女性の入居者や、2023年から登録した自立準備ホームの問い合わせなど、女性の障害を持つ方々の家庭背景、親子関係の難しさなども経験致しました。

いろいろな事業を通して、子ども達だけを支援すればいいわけではなく、保護者そして家庭丸ごとの支援の必要性を感じた年でもありました。時には、保護者にも全力で恐れ多くも『説教』させて頂いて、「こういうことを教えてくれる人がいなかった」と学校では苦情をよく言っているという保護者からそのような言葉を頂いて、ホッとした時もありました。あくまでも、目の前の子達の将来を見据えた支援、家庭全員が安心して子育てができる社会を目指し、実践できた年でもあったかと思います。今後も日々私自身、多方面での学びを止めずに精進して参りますので引き続きご支援、ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
① 学童クラブの開設・運営事業 ⑥子育て支援に関する相談・講座・イベントなどの企画運営事業	つくば市の委託事業による放課後児童健全育成事業の運営及び、保護者面談による子育て支援の為の相談	(A) 通年（放課後及び長期休み） (B) 万博・みどりの施設 (C) 延 1440 名	(C) つくば市在住の放課後子育て支援の必要な小学生・保護者 (E) 延約 4800 名	31,043
② 児童福祉法に基づく障害を持つ児童等の保育及び学習指導事業 ③ 児童生徒の学習指導事業	つくば市との協働事業による低所得世帯の児童（小学生・中学生・高校生）を対象に無料で学習指導を行う学習支援無料塾	(A) 週に3回（月火木） (B) 公共の施設及び万博学童施設・放課後等ディサービス施設 (C) ボランティア含め延 188 名	(C) 低所得世帯に限った世帯の児童及び保護者 (E) 延 3691 人	8,707
④ 各種スポーツ及び習い事の開室、運営事業	・ヒューマンアカデミーのFC事業 ロボット教室・こどもプログラミング教室の運営 ・TOS 家庭教師による発達障害児への家庭教師事業	(A) 月に4回（金・土曜クラス）各基礎・応用 (B) みどりの教室・緑丘教室 (C) 延 40 名	(D) 地域の応募された児童及び保護者 (E) 50 名	1,355

⑤ コミュニティカフェの企画運営事業	日本財団助成による「こども第3の居場所事業」	(A) 週3回月12回 (B) 緑が丘の「こども第3の居場所」施設 (C) ・ボランティア含め約10名	(D) 不登校児童・スクールソーシャルワーカーからの紹介児童 (E) 15名	5,884
② 子育て支援に関する相談、講座、イベント等企画運営事業 子育てサービス	無料塾及び学童クラブ、こども第3の居場所カフェロベに通う児童の保護者に対する面談、相談	(A) 随時 (B) 万博教室・緑が丘施設・公共施設 (C) 3名	(D) 学童・無料塾・カフェロベ利用児童の保護者 (E) 100名	0

に関する事業				
⑩ 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	障害者グループホームの開設・運営	(A) 365 日 (B) 緑が丘と阿見町の 3 箇所 (C) 15 名	(D) 関東全域 (E) 25 名	18,459

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
実施しなかった	なし	なし	なし

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

決算報告書

第 14 期

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

特定非営利活動法人 居場所 Cafe-クラブ 08

茨城県つくば市島名 2 2 9 8 番地

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 居場所塾[®]-トクワ[®] 〇〇

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

賛助会員受取会費 156,000

【受取寄付金】

受取寄付金 1,910,800

【受取助成金等】

受取助成金 33,301,000

受取補助金 223,105 33,524,105

【事業収益】

事業 収益 35,793,869

【その他収益】

受取 利息 1,008

雑 収 益 3,301,052 3,302,060

経常収益 計

74,686,834

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業) 15,930,284

通 勤 費(事業) 427,671

法定福利費(事業) 1,891,190

福利厚生費(事業) 92,750

人件費計 18,341,895

(その他経費)

事業 支出(事業) 4,755,065

業務委託費(事業) 7,742,873

教 材 費(事業) 364,456

印刷製本費(事業) 66,914

会 議 費(事業) 200,895

旅費交通費(事業) 2,344,346

通信運搬費(事業) 1,274,257

消耗品 費(事業) 2,392,011

修 繕 費(事業) 459,203

水道光熱費(事業) 1,906,537

地代 家賃(事業) 10,286,440

賃 借 料(事業) 2,639,976

接待交際費(事業) 10,000

保 險 料(事業) 856,197

諸 会 費(事業) 373,900

租税 公課(事業) 234,400

研 修 費(事業) 374,890

支払手数料(事業) 161,101

支払寄付金(事業) 1,000

雑 費(事業) 35,797

広告宣伝費(事業) 35,218

その他経費計 36,515,476

事業費 計

54,857,371

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 居場所塾[®]-トクブ[®] 〇[®]

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

【管理費】

(人件費)

給料 手当	3,387,708
役員 報酬	3,960,000
通 勤 費	43,779
法定福利費	1,297,463
福利厚生費	59,225
人件費計	<u>8,748,175</u>

(その他経費)

会 議 費	66,677
旅費交通費	65,415
通信運搬費	606,700
消耗品 費	192,912
修 繕 費	172,200
水道光熱費	13,336
地代 家賃	102,000
賃 借 料	158,400
広告宣伝費	20,726
接待交際費	146,357
保 険 料	402,783
諸 会 費	127,000
租税 公課	4,650
支払手数料	1,716,599
支払 利息	280,050
雑 費	20,262
その他経費計	<u>4,096,067</u>

管理費 計

12,844,242

経常費用 計

67,701,613

当期経常増減額

6,985,221

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

過年度損益修正損

486,117

経常外費用 計

486,117

税引前当期正味財産増減額

6,499,104

法人税、住民税及び事業税

100,300

当期正味財産増減額

6,398,804

前期繰越正味財産額

18,605,571

次期繰越正味財産額

25,004,375

貸借対照表

特定非営利活動法人 居場所塾 -トケブ 08
全事業所

[税込] (単位:円)
2025年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	11,249,383
小口現金	250,677	未払費用	210,251
普通預金	1,572,713	前受金	410,420
現金・預金計	1,823,390	短期借入金	31,675
(売上債権)		預り金	128,701
未収金	7,075,799	仮受金	4,652,380
売上債権計	7,075,799	未払法人税等	28,300
(棚卸資産)		流動負債計	16,711,110
貯蔵品	180,878	【固定負債】	
棚卸資産計	180,878	長期借入金	16,926,302
(その他流動資産)		固定負債計	16,926,302
前払費用	436,664	負債合計	33,637,412
立替金	2,871,588	正味財産の部	
仮払金	363,743	【正味財産】	
預け金	261,510	前期繰越正味財産額	18,605,571
その他流動資産計	3,933,505	当期正味財産増減額	6,398,804
流動資産合計	13,013,572	正味財産計	25,004,375
【固定資産】		正味財産合計	25,004,375
(有形固定資産)			
土地	1,100,000		
建物	31,595,714		
建物附属設備	3,211,735		
構築物	600,178		
車両運搬具	3,983,771		
什器備品	2,552,271		
有形固定資産計	43,043,669		
(投資その他の資産)			
保証金	20,000		
敷金	2,003,194		
投資有価証券	500,000		
長期前払費用	41,932		
リクル預託金	19,420		
投資その他の資産計	2,584,546		
固定資産合計	45,628,215		
資産合計	58,641,787	負債及び正味財産合計	58,641,787

財 産 目 録

特定非営利活動法人 居場所塾[®]-トケブ[®] Ⅱ[®]
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 7年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	250,677
普通 預金	1,572,713
現金・預金 計	1,823,390

(売上債権)

未 収 金	7,075,799
売上債権 計	7,075,799

(棚卸資産)

貯 蔵 品	180,878
棚卸資産 計	180,878

(その他流動資産)

前払 費用	436,664
立 替 金	2,871,588
仮 払 金	363,743
預 け 金	261,510
その他流動資産 計	3,933,505

流動資産合計

13,013,572

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	1,100,000
建 物	31,595,714
建物附属設備	3,211,735
構 築 物	600,178
車両運搬具	3,983,771
什器 備品	2,552,271
有形固定資産 計	43,043,669

(投資その他の資産)

保 証 金	20,000
敷 金	2,003,194
投資有価証券	500,000
長期前払費用	41,932
引当預託金	19,420
投資その他の資産 計	2,584,546

固定資産合計

45,628,215

資産の部 合計

58,641,787

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	11,249,383
未払 費用	210,251
前 受 金	410,420
短期借入金	31,675
預 り 金	128,701
仮 受 金	4,652,380
未払法人税等	28,300

財 産 目 録

特定非営利活動法人 居場所塾[®]-トケブ[®] Ⅱ[®]
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 7年 3月31日 現在

流動負債 計		16,711,110	
【固定負債】			
長期借入金	<u>16,926,302</u>		
固定負債 計		<u>16,926,302</u>	
負債の部 合計			<u>33,637,412</u>
正味財産			<u>25,004,375</u>

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 居場所姉妹ネットワーク
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

賛助会員受取会費 156,000

【受取寄付金】

受取寄付金 1,910,800

【受取助成金等】

受取助成金 33,301,000

受取補助金 223,105

【事業収益】

事業収益 35,793,869

【その他収益】

受取利息 1,008

雑収益 3,301,052

経常収益計

74,686,834

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業) 15,930,284

通勤費(事業) 427,671

法定福利費(事業) 1,891,190

福利厚生費(事業) 92,750

人件費計 18,341,895

(その他経費)

事業支出(事業) 4,755,065

業務委託費(事業) 7,742,873

教材費(事業) 364,456

印刷製本費(事業) 66,914

会議費(事業) 200,895

旅費交通費(事業) 2,344,346

通信運搬費(事業) 1,274,257

消耗品費(事業) 2,392,011

修繕費(事業) 459,203

水道光熱費(事業) 1,906,537

地代家賃(事業) 10,286,440

賃借料(事業) 2,639,976

接待交際費(事業) 10,000

保険料(事業) 856,197

諸会費(事業) 373,900

租税公課(事業) 234,400

研修費(事業) 374,890

支払手数料(事業) 161,101

支払寄付金(事業) 1,000

雑費(事業) 35,797

広告宣伝費(事業) 35,218

その他経費計 36,515,476

事業費計

54,857,371

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人 居場所塾 -トケブク-
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

【管理費】

(人件費)

給料 手当	3,387,708
役員 報酬	3,960,000
通勤 費	43,779
法定福利費	1,297,463
福利厚生費	59,225
人件費計	8,748,175

(その他経費)

会議 費	66,677
旅費交通費	65,415
通信運搬費	606,700
消耗品 費	192,912
修繕 費	172,200
水道光熱費	13,336
地代 家賃	102,000
賃借 料	158,400
広告宣伝費	20,726
接待交際費	146,357
保 険 料	402,783
諸 会 費	127,000
租税 公課	4,650
支払手数料	1,716,599
支払 利息	280,050
雑 費	20,262

その他経費計 4,096,067

管理費 計

12,844,242

経常費用 計

67,701,613

当期経常増減額

6,985,221

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

過年度損益修正損

486,117

経常外費用 計

486,117

税引前当期正味財産増減額

6,499,104

法人税、住民税及び事業税

100,300

当期正味財産増減額

6,398,804

前期繰越正味財産額

18,605,571

次期繰越正味財産額

25,004,375